



吉子川



令和7年12月11日(木)
学校だより NO. 60
中島村立吉子川小学校
発行責任者 校長 木戸美智子

【めざす児童像】

○あかるく たくましい子ども (体)
○やさしく おもしろいのある子ども (徳)
○めあてをもって がんばる子ども (知)

【よしコッピ】

吉子川小学校
のあやめの花に
住む小鳥の妖精

今月のいきいき中島っ子 学びの
十か条 (12月)

説明は筋道立てて伝わるように
相手意識でみがく表現力

◇ 読書賞66名になりました! ~ 読破率 62.8% ~ ◇



読書賞受賞者は66名。読破率は62.8%。1年生・4年生頑張ってます!

◇ 教員の児童盗撮画像共有事件より ~ 12/11福島民放新聞記事から考える ~ ◇
記事の中には、次のようなことが書かれていました。

グループの実態が捜査で明かされた。校内や行事で盗撮した女兒の画像のほか、児童の顔に別人の体を合成した「性的ディープフェイク」なども共有。児童の楽器に体液をかけたり、女兒に自分の体を接触させたりする動画も押収品から見つかった。(中略)

7人の供述からは、共有の喜びやメンバーから認められたいという承認欲求が浮かび上がった。「秘密を共有できる喜びを得たかった」「仲間の反応を見たかった」「他の人に感化され軽い気持ちで投稿した」「ナイスです、すごい私も撮りたいと褒め合った」(省略)

上記の供述を読んで、朝から強い憤りを感じました。このような人物が教員をしていたのかと…。保護者の皆様も地域の皆様も同じお気持ちだと思いますし、万が一、本校の教職員に対してもご不安をお抱きになった方がいたとしたらと思うと悔しくなります。今朝、新聞記事を受けて校長より先生方への注意喚起を行い、重点指導内容を明確に示したところです。

教職員の事件ではありますが、人としてやってはいけないことを教育する立場として、以下のように子どもたちへの指導を徹底していきます。

同意なく他人の身体や所持品に体液(精液、唾液、血液等)を付着させる行為は、健康被害、精神的苦痛、そして刑事罰を伴う重大な問題を引き起こすということ。このような性癖は、幼少期から絶対にやってはいけないこととして指導する必要があるということ。

また、お尻を触るということとスキンシップをはき違えてはいけないということ。スキンシップは、お互いの合意の下での愛情表現ですが、お尻を触るというのは、性的欲求の充足や、一方的な支配・迷惑行為が主な目的であることが多いということ。プライベートゾーン(性的な部位)に対する接触を、相手の意思に関わらず、一方的に行うことについては、幼少期から厳しくしつける必要があるということ。家族内での接触と他人への接触は、違うのだということ。